

## 地方公営企業会計基準の見直しに係る財務諸表の試算のための ファイル「7.PL シート」、「8.BS シート」の入力について

### [留意事項]

- 平成 24 年 3 月 6 日付け総務省自治財政局公営企業課長事務連絡にて配布した「地方公営企業会計基準の見直しに係る財務諸表の試算のためのファイル」に、「7.PL シート」及び「8.BS シート」を追加したものを新たに配布する。
- 新たに配布するファイルは、地方公営企業会計基準の見直し前後の変化を、実際の損益計算書、貸借対照表の形式で可視化できるようにしたものであり、具体的な財務諸表の変化を確認し、各種の影響分析に役立てていただくことを目的とした作成したものである。
- 新しく追加した「7.PL シート」及び「8.BS シート」の入力方法については、下記の【「7.PL シート」及び「8.BS シート」関係】を参照すること。
- 「7.PL シート」及び「8.BS シート」以外の入力方法については、平成 24 年 3 月 6 日付け総務省自治財政局公営企業課長事務連絡の「地方公営企業会計基準の見直しに係る財務諸表の試算方法について」を参照すること。

### 【「7.PL シート」及び「8.BS シート」関係】

#### [基本作業]

#### 基礎情報を入力

1. 「7.PL シート」の一番上の欄（黄色いセル）に団体名及び事業区分（「1. 貼付シート」の「都道府県名」欄、「◇×市区町村名等」欄及び「事業区分」欄に入力した名称と同一の名称）を入力する。

#### 損益計算書、貸借対照表（改正前・後）の作成

1. 「7.PL シート」及び「8.BS シート」のピンクのセルに、科目及び金額の内訳を入力する。
  - ※1 金額の単位は千円
  - ※2 科目は、各公営企業の決算書の区分等に準じて入力
  - ※3 改正後の科目ごとに、会計制度の見直しに伴う影響額を加算または減額したものを入力
  - ※4 現時点で積み上げの基礎となる数値の整理が未確定の場合には、合理的に按分する等により入力
  - ※5 ピンクのセルを全て埋める必要はない。既存の欄が余る場合は、削除する必要はない。欄が不足した場合は、シートの保護を解除し欄を追加する。

(参考) シート保護の解除方法

[校閲]タブを選択し、[変更]グループ中の[シートの保護の解除]をクリック

(入力例)

移行処理に伴い総係費の退職給付引当金を 1,000 計上することとした場合

※ 塗りつぶした部分が入力するセルを表す。

損益計算書 (改正後)	損益計算書 (改正前)
2 営業費用	2 営業費用
(1) 総係費 11,000	(1) 総係費 10,000
※ うち退職給付引当金 1,000	※ うち退職給付引当金 -

2. 入力内容と試算結果の突合を確認する (各シートの「不突」の表示が消えたことを確認する)。

- ※1 損益計算書、貸借対照表の合計欄には、「2. PL 入力」、「3. BS (現行) 入力」、「4. 改正作業」、「5. BS (改正後)」の各種シートに入力した数値が自動的に反映される。この数値と「7. PL シート」及び「8. BS シート」のピンクのセルに直接入力した数値の合計が一致すると、「不突」の表示が消える。
- ※2 端数処理の関係で突合しない場合は、適宜「7. PL シート」、「8. BS シート」に入力する数値を調整し、「不突」の表示が消えるようする。